

注意！

■この記事は発行年月日時点の内容のまま公開していますので、ご覧になった時点の法規制(農業使用基準等)等に適合しなくなった内容を含む可能性がありますから、利用にあたってはご注意下さい。

農作物技術情報 第7号 水稻

発行日 平成27年 9月30日
発行 岩手県、岩手県農作物気象災害防止対策本部
編集 中央農業改良普及センター 県域普及グループ (電話 0197-68-4436)

携帯電話用 QR コード



「いわてアグリベンチャーネット」からご覧になれます
パソコンからは「<http://i-agri.net>」 携帯電話からは「<http://i-agri.net/agri/i/>」

- ◆県内全域で刈取り作業が進んでいます。刈遅れは品質低下の原因となりますので、早めに収穫作業を行いましょ。
- ◆倒伏圃場では、作業速度をできるだけ遅くし、周囲と比べて品質が劣ることが見込まれる場合は刈分けにより品質確保に努めましょ。
- ◆日没が早まる時期なので、作業は計画的にすすめ、安全な農作業を心掛けましょ。

1 適期刈取りの励行

刈遅れは着色粒や胴割粒等の発生を増加させ品質低下につながります。圃場がぬかる場合は、地表面の排水により地耐力の向上に努め、早めに刈取りましょ。倒伏圃場あるいは倒伏した部分では、作業速度をできるだけ遅くし、ていねいに刈取りましょ。また倒伏していない部分など周囲と比べて品質が劣ることが見込まれる場合は、刈分けにより品質確保に努めましょ。

2 乾燥・調製の留意点 仕上げ水分は15.0%以下を徹底ましょ！

(1) 胴割れ粒の発生防止

- ・1時間あたりの乾燥速度(水分低下)は0.8%以下とし、送風温度に十分に注意ましょ。急激な乾燥や過乾燥は避けましょ。
- ・自然乾燥の場合、乾燥期間は2週間以内とし、乾燥が不十分な時は乾燥機で仕上げましょ。

(2) 粳すり時の肌ずれ、脱ぶの防止

- ・玄米水分15.0%以下の適正水分で粳すりを行います(肌ずれ米の防止)。
- ・ロール間隔は、粳の厚さの約1/2(0.5~1.2mm)に調節ましょ。脱ぶ率は85%を基準(80~90%)とましょ。

(3) ライスグレーダー粒選別

- ・出荷製品となる玄米は、LL(1.9mm)の篩い目を使用し、整粒歩合80%以上に仕上げましょ。

3 農作業安全

日没が早まる時期ですので、計画的に作業をすすめ、農作業安全を心掛けましょ。

- ア 圃場での移動、運搬の際の転倒事故や追突事故には十分注意ましょ。
- イ コンバインにワラ等が詰まった際は、必ずエンジンを止めてから作業を行いましょ。
- ウ 夕方に事故の発生が多いので、焦らず、慎重な作業を心がけましょ。
- エ 反射材や低速車マークを取り付け、路上走行中の追突事故を防止ましょ。

次号は10月29日(木)発行の予定です。気象や作物の生育状況により号外を発行することがあります。発行時点での最新情報に基づいて作成しております。発行日を確認のうえ、必ず最新情報をご利用下さい。

**9月15日~11月15日は
秋の農作業安全月間です**

無理するな 疲れたときには NO! 作業

中央農業改良普及センター県域普及グループは、現地農業改良普及センターを通じて先進農業者に対する支援活動を展開しています。